

---

# JavaScript

四則演算・剰余

---

**5** 時間目

# 四則演算子(算術演算子)

解説

足し算「+」、引き算「-」、掛け算「\*」、割り算「/」を指定して、計算できます。  
計算式や数字を代入するときは、値を " " で囲まないでください。

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a = 3+3;
```

計算式として代入。

```
document.write( a );
```

実際のweb上での表示

6

計算結果を表示。

var a

計算式や数式の場合は、  
" " 不要！

3 + 3

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a1 = 10/2;  
document.write( a1 );
```

10÷2は、10/2と記述する

5

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a2 = 7+3;  
document.write( a2 );
```

← → ↺ 🏠

**10**

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a3 = -3-5;  
document.write( a3 );
```

← → ↺ 🏠

**-8**

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a4 = 2*5;  
document.write( a4 );
```

← → ↺ 🏠

**10**

# ” ” で囲むと文字列になる

” ” で囲むと、数式ではなく、文字列として認識される

JavaScriptファイル

```
var a = "3+3";  
document.write( a );
```

文字列を代入。

実際のweb上での表示

3+3

そのまま表示。

var a

"3+3"

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a1 = "10/2";  
document.write( a1 );
```



10/2



script.js(JavaScriptファイル)

```
var a2 = "4+7";  
document.write( a2 );
```



4+7

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a3 = "-5-3";  
document.write( a3 );
```



-5-3

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a4 = "2*5";
```

```
document.write( a4 );
```



2\*5

# 剰余(余り)

剰余とは割り算をして、その余りを表示する  
剰余には、「%」を使う

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write( 10 % 3 );
```

10÷3の余りを求める式は、  
「 10 % 3 」 と記述する

← → ↺ 🏠

**1**

10を3で割った場合、  
1余りが出る。

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write( 6 % 3 );
```

← → ↺ 🏠

0

代入をしても同じ

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a= 10%3;  
document.write( a );
```

← → ↺ 🏠

1